

観音寺中学校 道徳通信 5月号

新年度がスタートし、1ヶ月が経ちました。校舎の窓から見えていた満開の桜はいつの間にか青々とした新緑へと変わり、季節の移ろいを感じます。5月は体育大会や中間テストがあり慌ただしい日々が続きますが、時には立ち止まってみたり振り返ってみたりしてもいいかもしれませんね。

1年生 三百六十五×十四回分の「ありがとう」

生まれつき心臓に疾患のあった14歳の佐江子さんが手術の前にお母さんに送った手紙を読み、佐江子さんとお母さんのそれぞれの思いを想像しながら家族について考えを巡らせました。

本文より（一部抜粋）

私がつらいときは、お母さんも同じようにつらい。だから私は、「手術、がんばってくるからね。」ではなくて、「手術、がんばろうね。」と言いたいのです。私の手術は、15時間ぐらいかかるって聞いたけど、私は大丈夫だからね。（省略）私もしっかりがんばるから、お母さんもがんばってね。



○授業を通しての感想（生徒記述より）

- ・毎日、ありがとうを言っていきたいです！安心してもらえるように、はやく育つ姿を見せてあげたいです。
- ・僕も佐江子さんと同じようにお母さんに13年間育ててもらったから、僕も大人になったらお母さんを支えたい。
- ・これから私は逆に家族の支えになってあげたり、自分にできることを見つけ役に立てる人になって恩返しを行いたいと思いました。
- ・「自分が生きた時間分、お母さんに大変な思いをさせた」という意見は佐江子さんだけでなく私もそうだと思うので感謝したいと思いました。
- ・いつもお父さんお母さんはたくさんのことしてくれているので、その分のありがとうを行動や言葉で伝えていきたいと思いました。
- ・私もお母さんを支えて、一緒に頑張れるような存在になりたいと思いました。
- ・僕は前まで、親とか兄弟とか家族とかに「ありがとう」を言ったことがなかったし、逆にうざいやうっとうしいと思ったことはたくさんあったけど、それは自分のためにしてくれていると分かりました。
- ・いつか「ありがとう」を全て返して、逆に「ありがとう」と言ってもらえることをたくさんやりたいと思いました。

道徳通信4月号の返信より

- ・素敵な詩を紹介して頂きありがとうございます。中学3年生、、自分で未来を切り開く1年が始まりました。自分で考え、自分で始める、、まさに今年はそんな1年ですね。がんばってほしいです。
- ・小さな一歩でも着実に努力を積み重ね、自分らしい自分しか咲かせられない花を咲かせてほしいです。また無限の可能性のある未来に向かって前進してほしいです。ご返信、ありがとうございました♪

お知らせ

今年度の道徳通信は、5月号以降ミッターメール配信とします。「返信欄」の代わりに、ご意見やご感想がございましたらミッターメールのアンケート機能として「返信欄」を設けますのでそちらでご回答ください。たくさんのご返信をお待ちしております。